

# おすすめスポット

私の

越戸せせらぎ通り

皆さんの知らない「宇都宮」を紹介します。



中久保1丁目 高橋 順子さん

越戸川の一部（左下図参照）を工事し、上部にせせらぎや遊歩道、植栽などを、下部に雨水排水施設を整備した「越戸せせらぎ通り」。大きなコイが悠然と泳ぐ池や、調整池を利用した草地の広場もあります。水辺の景観が美しく、宇都宮百景の一つに選ばれています。



せせらぎの脇には、たくさん植え込みがあり、サクラ・コブシ・フジ・サツキ・アジサイなどが四季を彩ります。特に、シダレザクラやソメイヨシノは見事で、やがて桜の名所の一つになることでしょう。

遊歩道は、散策やジョギングをする人ばかりでなく、買い物帰りの人などが通り、ピアノの音が聞こえたり、おいしそうな料理のにおいがしたりと、生活感にあふれています。また、セキレイやヒヨドリが水浴びをし、子どもたちがアメンボをとっている姿も見掛けます。住宅街の真ん中で、自然とゆったり触れ合える、すがすがしい涼しげな水辺の趣を楽しんでみてはいかがでしょうかでしょう。

## 地域はひとつ みんなの自治会

原点は地域の親睦

みどり野町自治会



自治会長 岩戸 肇さん

みどり野町自治会は、長寿会「育成会」「ウオーキングクラブ」など、現在16の部会が構成されています。イベントごとに担当となる部会を割り当て、各部会が「活動行動隊」として責任を持って各イベントを主催しています。また、最高齢84歳をはじめとする平均年齢約73歳の高齢者82人で構成する「長寿会」と、小学生とその保護者で構成する「育成会」が親睦交流会を共催することにより、世代間の交流を図るなど、各部会同士が密接に連携しています。

自治会活動の原点は地域の親睦。地域コミュニケーションが薄れつつある今こそ、近所のみんなとのかい信頼関係を深めたいのかと問われています。

退職を迎える人に地域の活動に参加してもらうためにはどうすればよいかを継続していくためにはどうすればよいか。自治会活動を続けると、大小さまざまな課題がたくさん出てきます。その課題を一つ一つ克服するために、みんなで知恵を絞って挑戦し続けていきたいですね。



親睦交流会

安全・安心な生活を守ろう 皆さんは、日常生活の中で心配なことや困ったことはありませんか。例えば「空き巣などの犯罪」「災害時への備え」など個人では解決できないこともあるのではないのでしょうか。個人でできないことでも、防犯パトロールの実施、自主防災組織の編成など、地域の皆さんが力を合わせることによって解決できるかもしれません。自治会は「あなたの思い」を地域活動に「つなげる」窓口となるのです。☎ みんなでまちづくり課1 (632)2900 市自治会連合会事務局1 (632)2289